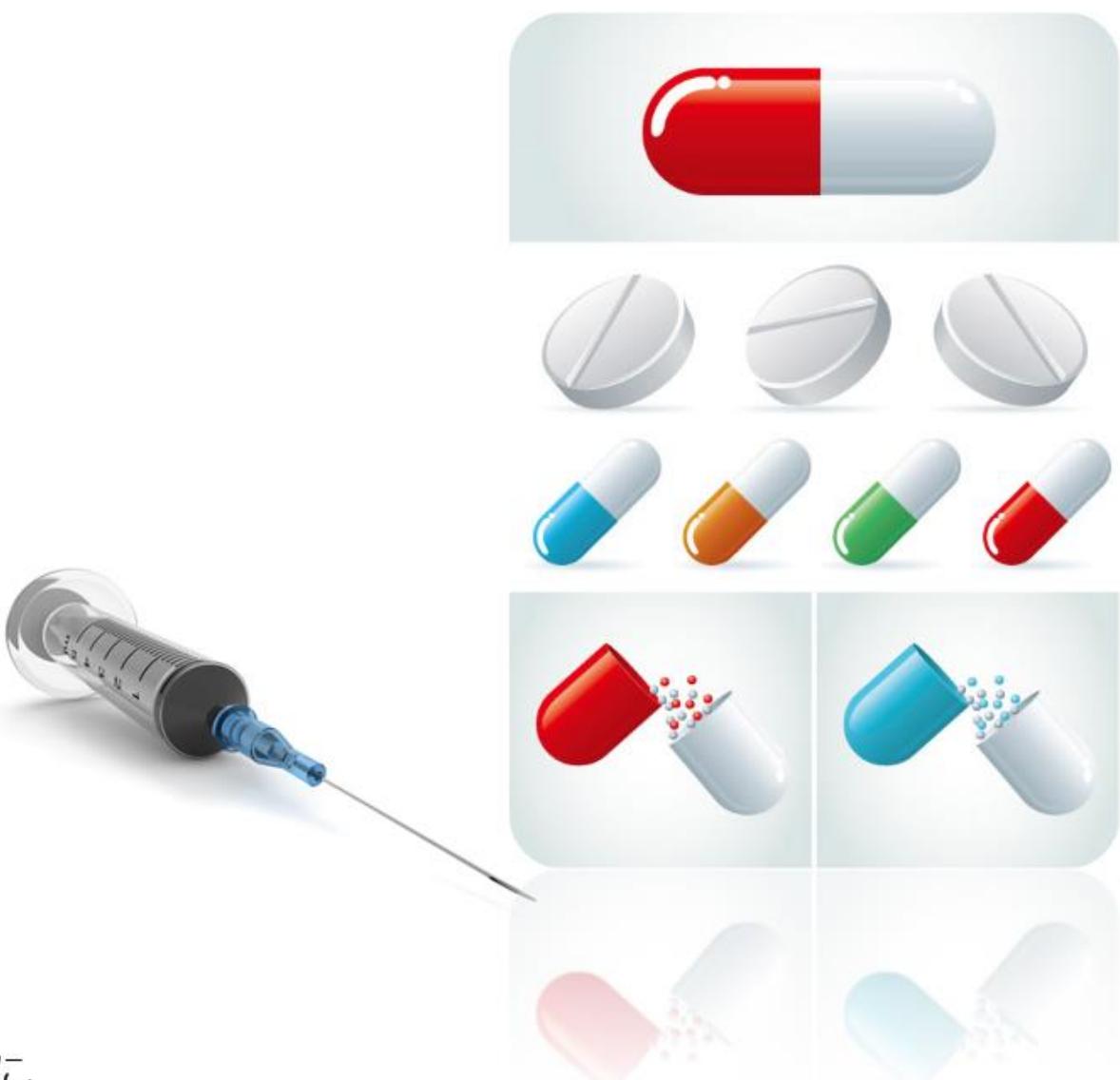


『あなたに合ったお薬』を 一緒に選びましょう



はじめに、

人間は一人ひとり皆違いますので、**自分にあった薬も一人ひとり異なります。**
自分に合う薬の組み合わせが見つかった時、私の人生はすばらしく改善しました。
もし、症状が生活に影響するほど重いなら、他の薬を主治医に試してもらうように
すると良いでしょう。

(芸術家、作家、フラワーデザイナーとして活躍する David Kimeさんの言葉)

お薬の種類

抗精神病薬は、定型抗精神病薬（従来型）と非定型抗精神病薬（新規）とに分けられます。

定型抗精神病薬（従来型）

主に幻覚・妄想や考えをまとめられないといった陽性症状といわれる症状に効果があります。

主な副作用

- ・すいたいが いろ錐体外路症状（手がふるえる、体が硬くなるなど、パーキンソン病様の症状）
・プロラクチンの上昇（生理が止まる、乳房がはる、乳汁分泌、性欲がわかない、など）
・のどの渴き、便秘、排尿障害、記憶障害、など

非定型抗精神病薬（新規）

陽性症状に効果があり、副作用の錐体外路症状（手がふるえる、体が硬くなる、など）が少なく、陰性症状（感情の平板化、思考の貧困、意欲の欠如など）に対する効果は定型抗精神病薬よりも高いといわれています。

また、認知機能障害への効果も期待できます。

※新規抗精神病薬でも、錐体外路症状、プロラクチンの上昇、眠気、口の渴き、心電図の変化などの副作用が出る場合があります。

※一部の薬剤については糖尿病の方には使用できません。

『エビリファイ』の特徴

特徴

- ・鎮静が少ない
- ・体重増加、糖脂質代謝への影響が少ない
- ・プロラクチン値を下降させる
(女性：生理などに影響少ない)
(男性：性機能に影響少ない)
- ・剤型が豊富
(1ヵ月に1回の注射剤あり)



主な副作用

頭痛、イライラ感、不眠、ソワソワ感、足のムズムズ感　など

『ロナセン』の特徴

特徴

- ・鎮静が少ない
- ・体重増加、糖脂質代謝障害、食欲増進作用がない
- ・食事の影響を受ける（空腹時だと効果が弱くなる）
- ・用量が増えると錐体外路症状が出やすい



主な副作用

錐体外路症状（手足の震え、筋肉のこわばり、小刻み歩行、よだれ）、
月経不順、性機能障害　など

お薬の副作用を知ろう ～ドパミンが関連する副作用～

錐体外路症状



性機能障害(男・女)



『あなたに合ったお薬』を
一緒に選びましょう



医療法人ディープインテンション

日吉病院 [ホーム](#)